

研究課題名：超音波エコーでの横隔膜筋厚が人工呼吸器管理期間に影響し予後予測に有用であるかの検討

所属（診療科）：リハビリテーション科 理学療法士

研究責任者（職名）：相馬 奨太

研究機関：倫理委員会承認後より 2019年9月20日まで

研究目的と意義：本研究の目的は、急性期病院のICUにおいて、人工呼吸器管理中の患者に対して、超音波エコーによる横隔膜筋厚の評価は、人工呼吸器管理期間への影響、予後を予測することが可能かを明らかにすることである。研究の意義は、横隔膜筋厚の評価は、人工呼吸器管理期間への影響予測し、人工呼吸器の離脱・気管切開の適応かの判断に関して有益な情報であることを示す。また、ADL、転帰を予測し、リハビリプログラムの立案、退院調整に有益な情報であることを示す。

研究内容：

●対象となる患者さん：横須賀市立うわまち病院の特定集中治療室に入室された患者さん

●利用する情報：

資料：患者ID、年齢、性別、病名、手術名、再挿管の有無、術前GNRI、BMI、既往歴の有無、再挿管の有無、薬剤使用の有無、入院日、退院日、ICU在室日数、在院日数、人工呼吸器管理日数、入院時と退院時の歩行可否、入院前移所、転帰先、各項目の呼吸機能（横隔膜筋厚など）

●研究方法：本研究は、横須賀市立うわまち病院リハビリテーション科が行う前向きコホート（観察）研究である。調査データは、連結可能匿名化により、個人情報の管理をする。

問い合わせ先：研究担当者

氏名：相馬 奨太

住所：〒238-8567 神奈川県横須賀市上町2-36

電話：046-823-2630 FAX：046-827-1305

受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）